

# 浦舟だより

令和4(2022)年 12月 1日

第 8 号 (第278号)

横浜市立浦舟特別支援学校  
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp

## オンライン学習

副校長 小滝 愛子

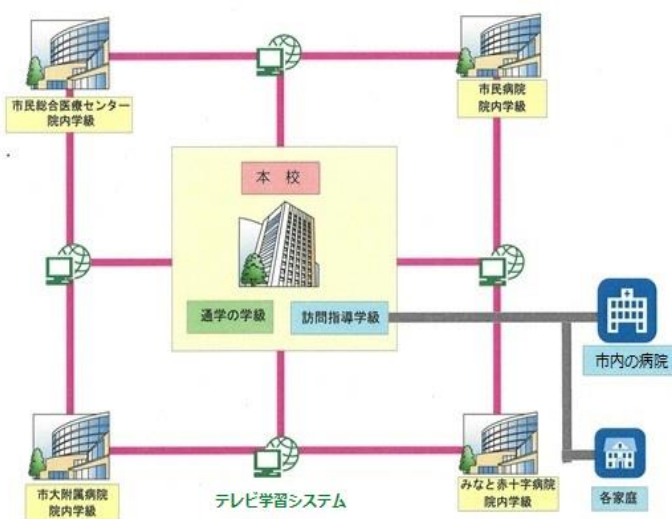
本校は、右図のように離れた病院にある4つの院内学級と本校施設とに分かれています。治療や病状によって、院内学級に来られないときには、病室のベッドサイドにて学習を行います。さらに、院内学級のない市内の病院や自宅療養中の児童生徒には、教員が訪問して学習指導をしています。

4つの院内学級と本校施設は、テレビ学習システムで相互に結ばれています。このシステムを活用することで、全校朝会や儀式、行事、総合的な学習の時間などで児童生徒が互いに交流しながら、一緒に学習をすることができます。

院内学級のない病院や家庭は、テレビ学習システムで結ばれていません。そのため、これまでは、本校施設や院内学級の児童生徒と一緒に学習する機会をもつことができませんでした。しかし、ICT環境の整備が進み、タブレット端末を活用することでオンラインでの学習ができるようになりました。また、治療や病状により、院内学級で学習できない場合にも、病室にてタブレット端末を活用することで、病室と院内学級の児童生徒が互いに交流しながら、一緒に学ぶことが可能になりました。

最近では、テレビ学習システムとタブレット端末の両方を活用して、本校施設と院内学級、病室、院内学級のない病院、家庭とも相互に結び、離れた場所においても皆で一緒に学習する機会が増えました。環境教室やマリノス「ふれあいサッカープロジェクト」、人権教室など講師の方をお招きして実施する授業や行事には、多くの児童生徒が参加できるようになりました。

先日は、本校施設と2つの院内学級、さらに院内学級のない病院を繋ぎ、「オンライン道德」の授業をしました。離れた病院にいる小学部と中学部の児童生徒と一緒に学習しました。さまざまな意見や考えを互いに知り、「こういう考えもあるのか。」と言いながら学習に取り組んでいたと聞きました。皆で同じ時間を共有して、互いに意見や感想を言ったり、作品を見せたりして学び合いの機会が増えていることを嬉しく思っています。

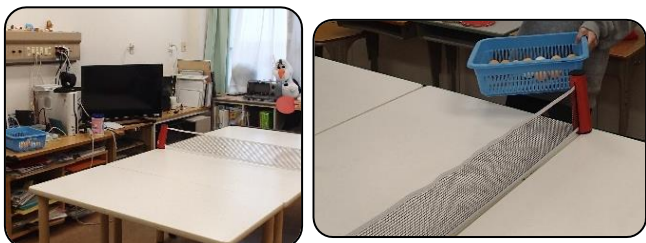


## 寒さにも負けず

### ～センター院内学級～

少しずつ寒さが厳しくなり、季節が冬に変わってきました。センター院内学級では、冬の寒さに負けず、学習を進めています。

**卓球** 簡易セットで卓球台を作り、活動しました。



**ブッククイズ** 自分で選んだ本を読んで、先生が作ったクイズに答えました。



## バーチャル遠足&院内フェスティバル

### ～福浦～



バーチャル遠足は、VRゴーグルで映像を見たり、海の生き物クイズに答えたり、八景島シーパラダイスの方の話を聞いたりしました。

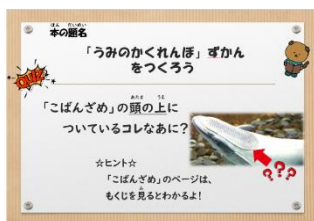
院内フェスティバルは、招待状やポスター、商品や看板などをみんなで準備しました。

たくさんの方が来場し、大盛況でした。



## ブッククイズ

はまっ子読書の日の取組として、本校では、ブッククイズを行いました。本を選んで読み、教員が作ったクイズに答えました。



## 12月の予定

- 8日(木) はまぎん子ども宇宙科学館出前教室
- 13日(火) 100万人クラシックライブ
- 23日(金) 全校朝会
- 12月26日～1月6日 冬季休業

## 1月の予定

- 10日(火) 全校朝会



## 冬季休業中の「学校閉庁日」について

冬季休業中の12月27・28日、1月4・5日を「学校閉庁日」とします。この期間中の問い合わせにつきましては、緊急時に限り、教育委員会事務局が窓口になります。

横浜市教育委員会特別支援教育課

045-671-3958  
(平日の8:30～17:15)

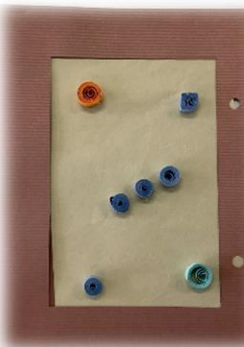
## 深まる秋

### ～訪問指導学級～

訪問指導学級では、絵の具やペーパークイリングを使って、秋を感じる作品を作りました。



「お月さま」  
まるくて、おおきな、お月さまを絵の具で描くことに力を入れました。



「オリオン座」  
細長い紙を丸めて、オリオン座を作りました。星の位置や色を正確に表すことを工夫しました。